

好評、佐伯・深島のねこ図鑑 第2弾販売 /大分

会員限定有料記事 毎日新聞 2020年4月22日 地方版

動物 >

大分県 >

ライフ >



完成した「賦課島ねこ図鑑」

「猫の島」として知られる佐伯市蒲江の深島の猫を紹介する『深島ねこ図鑑vol.2』（A5判72ページ、税別1600円）が佐伯市観光協会から発売された。昨年の図鑑に続く第2弾。

昨年発行した図鑑の反響は大きく、観光協会は全国からの寄付と図鑑売り上げの一部で「深島ねこ基金」を創設。これまで島民が負担してきた猫の餌代や治療代などに充てた。

また、公益財団「どうぶつ基金」やボランティアの協力で、すべての猫の避妊・去勢手術を実施。その印としてどちらかの耳の端に切れ込みを入れた。その形が桜の花びらに似ることから「さくらねこ」と呼ばれている。